



A E D訓練の様子

院内報

せいわ

第50号

平成30年9月

藤枝市中ノ合26-1
 医療法人社団 やしまかい 八洲会
誠和藤枝病院
 <054>638-3111(代)

診療時間

月～金

午前9:00～12:00

午後1:00～5:00

災害の日にあたり

看護部長

佐藤恵美

防災の日の制定が1960年(昭和35年)です。もう55年前になります。この年の6月11日の閣議で、9月1日を防災の日とすることが了承されました。9月1日が選ばれた理由は2つあります。ひとつは、9月1日が関東大震災の発生した日であること。もうひとつは、9月1日が暦の上では「二百十日」に当たり、台風シーズンの到来となることだそうです。

日本列島は、地形的には環太平洋山系の一部にあたり、造山活動を続けており、急峻な山岳地帯が多く、そこに源を発する急流河川の下部に小さな平野が発達しているという地形です。また、気象的には台風の常襲コースにあたるほか、海洋性と大陸性気団の交錯する位置にあり、そのため世界有数の多雨地域であることなどが特徴です。したがって日本は、地震、火山噴火、台風、前線、温帯低気圧による風水害、高潮、地すべり、山崩れ、干魃、冷害などによる災害が発生しやすい自然条件下にあるといえます。自然災害の原因はこのような自然的条件に伴うものが主ですが、都市地域を中心とする急激な人口増加、

宅地造成をはじめとする開発行為を促進させる社会的条件が、台風、集中豪雨などがあつた場合における地すべり、崖崩れ、洪水、高潮などによる被害を増大させる要因になっていることが指摘されています。

『防災白書』(2010年版)によると、昭和20～30年代前半の自然災害は死者・行方不明者数が10000人を超える大きなものが頻発していました。しかし、5000人以上の死者を出した1959年(昭和34)の伊勢湾台風以降は死者・行方不明者は著しく減少し、長期的にみると減傾向にあり、1980年代以降は6000人以上の死者を出した阪神・淡路大震災が発生した1995年(平成7)を除き、年間100～200人程度が大勢を占めるに至っています。とはいうものの、豪雨、台風等自然災害による被害は依然として毎年繰り返し発生しているのも事実です。したがって災害を未然に防止し、発生した場合には被害の拡大を防止し、その復旧を速やかに図るなど、防災に関する対策は依然として必要とされています。

今年、7月に大阪府北部地震・西日本集中豪雨・土砂崩れ等で、死者21名の大規模災害が発生しています。それに異常気象と思われる高温(41.1℃等)連日の猛暑日・熱帯夜など今までに経験したことがない状態が続いています。台風も普段にない逆方向の流れになったりと、ニュース報道でも『生命を維持するに危険な状況』になっています。

異常な自然現象に備える事は、常に自身でできることを日頃から情報を集め準備する事だと思えます。「災害は、忘れたころにやってくる」という言葉があるように、大きな災害を経験したとしても、経験を伝承する先人の言葉や教訓は次第に忘れ去られ、風化していくのが常です。

★病院で働く!

医療ソーシャルワーカー
吉川尚吾

医療ソーシャルワーカー



ソーシャルワーカーは、多様な活躍の場があります。

そのうち、病院をはじめとする保険医療機関で働くソーシャルワーカーを、一般的に「医療ソーシャルワーカー」と呼びます。

病院へ入院や外来通院する患者さんや家族は、さまざまな不安や悩みを抱えています。

例えば、「入院費はいくらかかるのか」「退院後の生活に不安がある」「病気の進行や治療はどうなるか」など、人それぞれ困っていることの内容は異なります。

こうした中、社会福祉の立場にいる医療ソーシャルワーカーは、患者さんやその家族と向き合いながら、皆さんが抱える経済的、心理的、社会的問題の解決、調整を援助しています。特に患者さんの状態に応じて適切かつ質の高いサービスが受けられるよう、医療ソーシャルワーカーとして日々頑張っています。また、介護保険サービスと連携・協働する等、切れ目ない医療・介護提供体制が取れるように目指していきます。



藤美園での講演

毎年、老人福祉センター「藤美園」にて地域の老人クラブの方々を対象に講演を行っています。今年は年6回を予定しており、歯科衛生士・理学療法士・看護部長がそれぞれ講演を行います。普段あまり地域に出て講演する機会がない為、とても良い刺激になっています。もし当院職員の講演を聞く機会がありましたら、一緒に楽しく学び、健康に繋げていきましょう!



職員募集

◎ 正・准看護師

◎ 介護職員

詳しいお問い合わせは (054) 638-3111 担当 事務長まで

詳細は当院ホームページにて!

<http://www.seiwa-fujieda.jp/>

ブログも更新中…!

編集後記

記念すべき第50号! だからという訳ではありませんが、今号よりカラーになりました。今までよりも見やすくなり、より多くの方の手に取っていただけようになったかと思います。みなさまのご意見やご感想などお待ちしております。

今年の夏はとても暑く、スポーツ競技でも「飲水タイム」が設けられたりと新しい試みが始まりました。「もぐもぐタイム」ならぬ「ごくごくタイム」です。かくいう私も今年から新しいアイテムを取り入れました。それは「日焼け止めクリーム」。外遊びする時だけは塗るように心がけています。みなさんは今年の夏、何か新しく始めたことはありませんか? 「ワシは紫外線を浴びて強くなるんじゃー!」と強がっているそのお父さん。肌の老化現象を防ぐ為にも、「ぬりぬりタイム」を取り入れることをオススメします!

今回も制作にあたり関わってくれた皆さんに心から感謝しています。(O)